

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 夢楽園

目標達成計画

作成日: 平成 24年 8月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	55	食事への入居者さんの参加が乏しい	・個別に一人一人の出来る力を引き出すために、言葉かけや準備などの方法をチームで考え、工夫していく。 ・得意な事や長所を発揮していただくことで、自信や役割を持って生活して頂く。	・現状、お盆やテーブル拭きなどして頂いてはいるが、さらに味見、配膳、下膳、食器洗いなど、参加できる場面が増えるように誘いかけていく。	6ヶ月
2	52	1階の廊下が暗く感じる。	・明かりの採りこみ方を工夫したり、電球の交換を検討し、入居者さんや外来者の方が、心地よく安心して過ごせる空間作りに努めていく。	・日中は、入居者さんやご家族とも相談し、居室の扉を開けた状態でプライバシーの配慮としての暖簾を有効に使用し、居室からの明るさを取り入れていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。